



尼崎市教育委員会 御中



令和元年度あまっこステップ調査 結果分析ご報告会

2020年4月28日
株式会社ベネッセコーポレーション
小中学校事業部

■ 目的 ■

ステップ・アップ調査の結果を分析し

自校の学力を向上させるための取組を検証、改善させる方法を見出す

■ 目次 ■

1. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（学力）
2. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（意識）
3. SYENから教材ダウンロード方法
4. SYENで昨年度の結果を帳票で確認

■ 目的 ■

ステップ・アップ調査の結果を分析し

自校の学力を向上させるための取組を検証、改善させる方法を見出す

■ 目次 ■

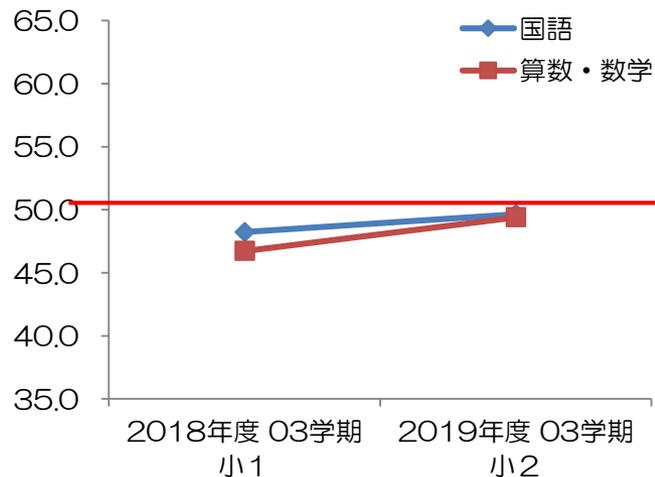
1. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（学力）

2. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（意識）

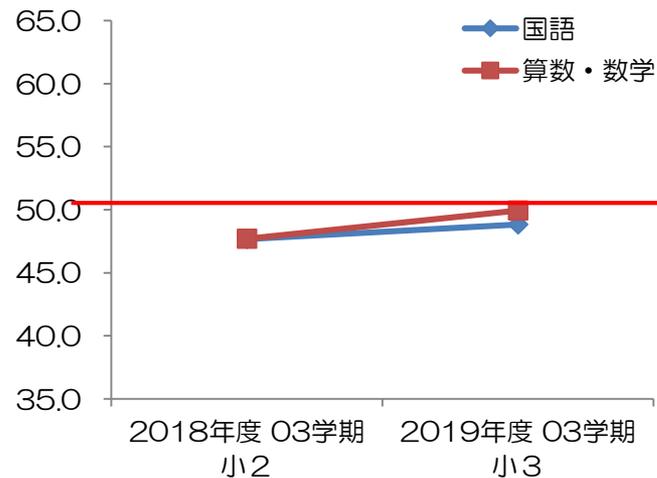
3. SYENから教材ダウンロード方法

4. SYENで昨年度の結果を帳票で確認

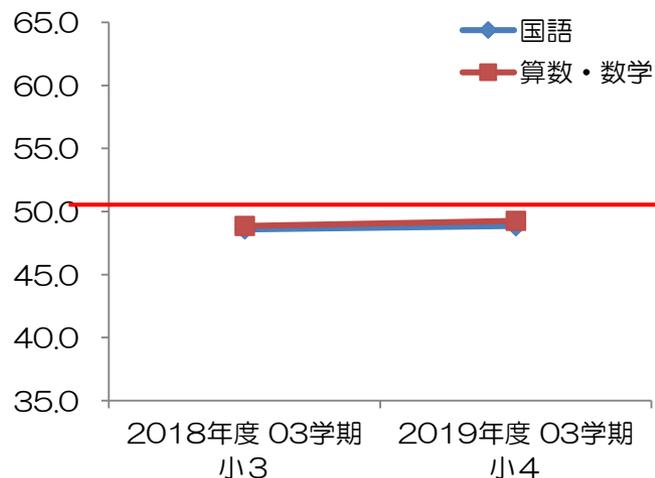
教科総合偏差値（同一母集団比較）
_尼崎市_小2



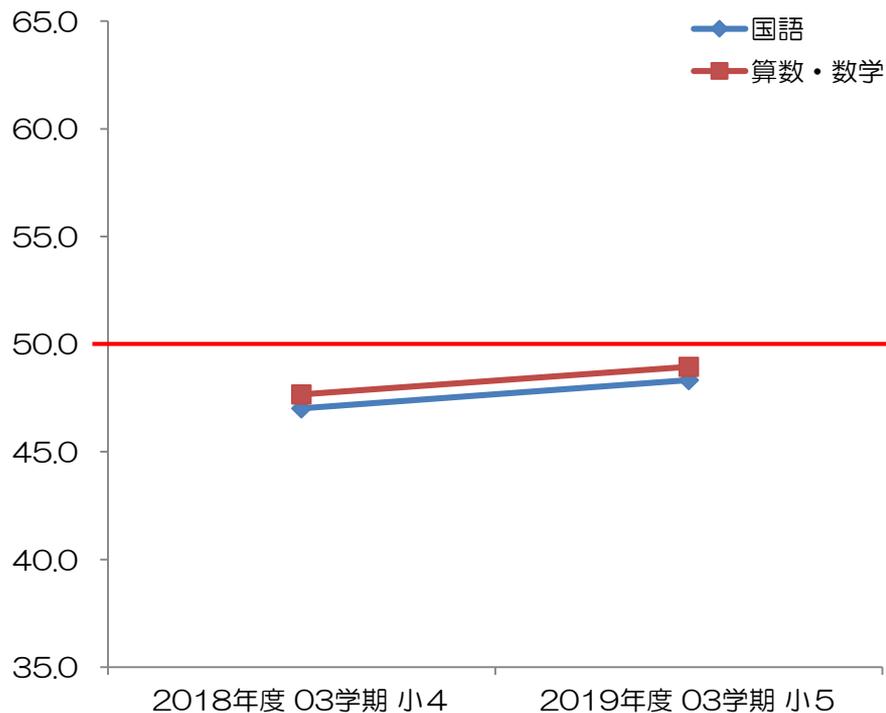
教科総合偏差値（同一母集団比較）
_尼崎市_小3



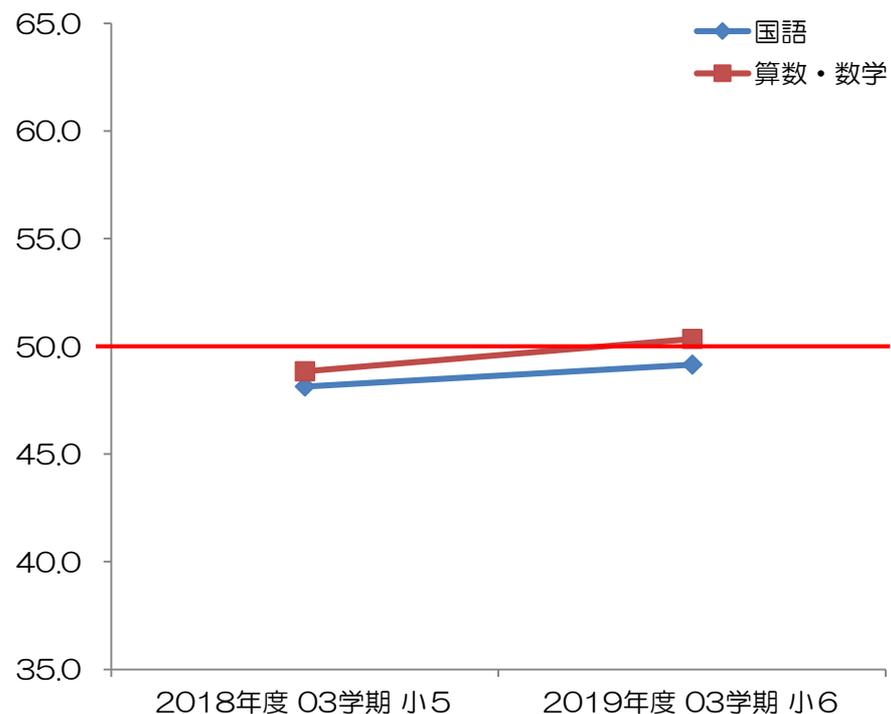
教科総合偏差値（同一母集団比較）
_尼崎市_小4



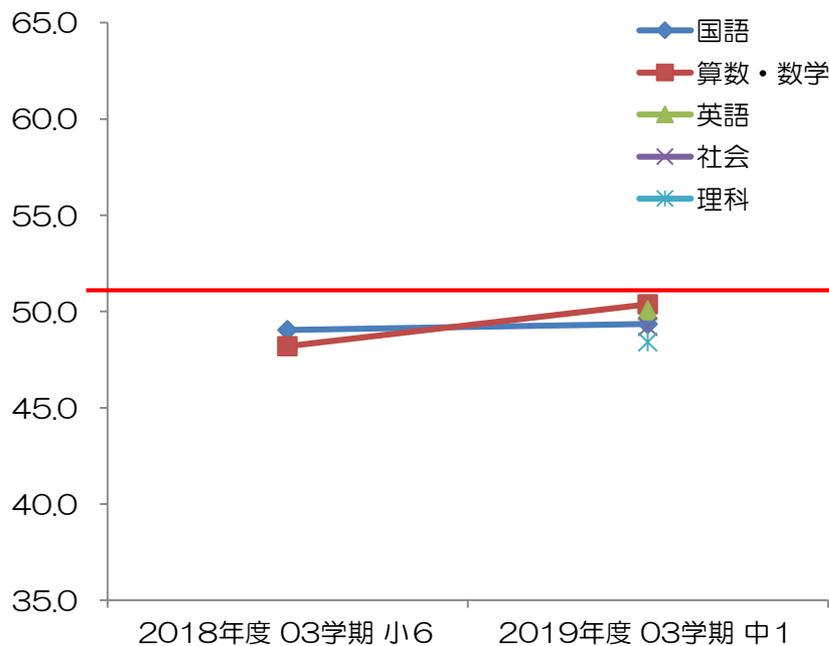
教科総合偏差値（同一母集団比較）_尼崎市_小5



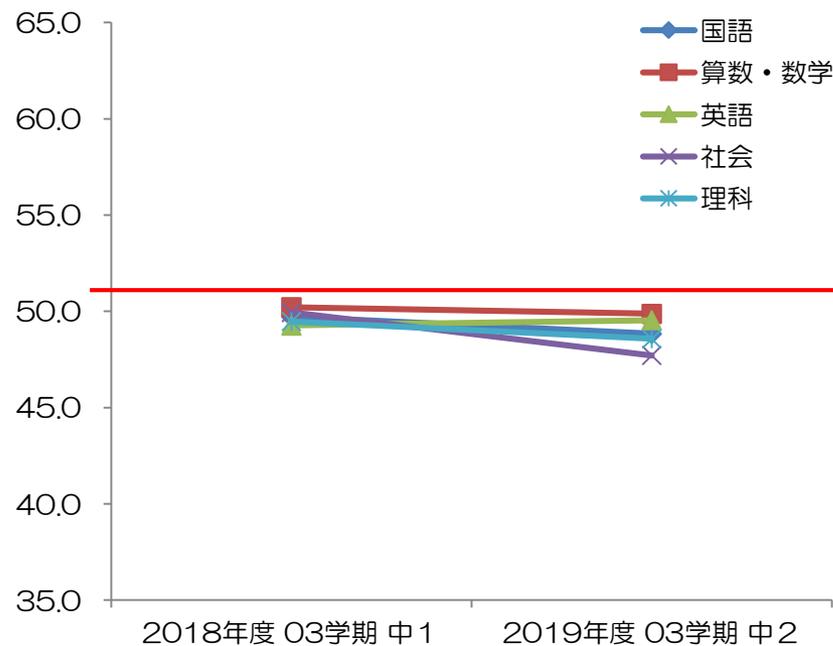
教科総合偏差値（同一母集団比較）_尼崎市_小6



教科総合偏差値（同一母集団比較）_尼崎市_
中1



教科総合偏差値（同一母集団比較）_尼崎市_
中2



		2019		2018		2019-2018	
学年	母集団	国語	算数 数学	国語	算数 数学	国語	算数 数学
小学 1年	尼崎市	74.6	81.9	76.0	79.6		
	全国	77.3	86.1	78.7	84.5		
	市区町村-全国の差	-2.7	-4.2	-2.7	-4.9		
小学 2年	尼崎市	83.8	78.1	81.9	75.9		
	全国	84.3	79.1	85.2	79.7		
	市区町村-全国の差	-0.5	-1.0	-3.3	-3.8	2.2	3.9
小学 3年	尼崎市	68.6	74.0	61.2	72.0		
	全国	70.7	74.1	63.9	74.0		
	市区町村-全国の差	-2.1	-0.1	-2.7	-2.0	1.2	3.7
小学 4年	尼崎市	68.7	71.6	67.7	66.3		
	全国	70.7	73.0	72.6	70.9		
	市区町村-全国の差	-2.0	-1.4	-4.9	-4.6	0.7	0.6
小学 5年	尼崎市	67.7	68.9	66.8	54.2		
	全国	70.6	70.9	69.9	56.2		
	市区町村-全国の差	-2.9	-2.0	-3.1	-2.0	2.0	2.6
小学 6年	尼崎市	68.2	56.1	74.6	62.6		
	全国	69.5	55.4	76.1	66.2		
	市区町村-全国の差	-1.3	0.7	-1.5	-3.6	1.8	2.7

同一母集団比較

- ・小学校では殆どの学年・教科において全国との差はマイナス
- ・同一母集団でみると、いずれの学年・教科においても、全国と市との差（マイナス幅）が縮小
- ・特に算数での改善傾向がみられる

●平均正答率(%)

学年	母集団	2019						2018						2019-2018					
		国語	算数 数学	英語	社会	理科		国語	算数 数学	英語	社会	理科		国語	算数 数学	英語	社会	理科	
中学 1 年	尼崎市	70.5	60.5	63.7	57.2	54.1		67.6	63.7	62.0	55.5	60.5							
	全国	71.6	59.6	63.6	58.7	57.2		68.1	63.2	63.5	55.6	61.6							
	市区町村-全国の差	-1.1	0.9	0.1	-1.5	-3.1		-0.5	0.5	-1.5	-0.1	-1.1							
中学 2 年	尼崎市	63.2	53.1	48.2	50.7	44.8		62.7	55.8	52.7	54.6	52.9							
	全国	65.3	53.4	49.2	55.4	47.5		61.6	52.8	51.7	55.6	52.9							
	市区町村-全国の差	-2.1	-0.3	-1.0	-4.7	-2.7		1.1	3.0	1.0	-1.0	0.0		-1.6	-0.8	0.5	-4.6	-1.6	

- ・中学校でも、多くの学年・教科において全国との差はマイナス
- ・同一母集団でみると、中1→中2で、全国と市との差が拡大
- ・英語については改善傾向

5 次の文章を読んで、あとの問題に答えましょう。

中央小学校の五年二組の高橋さんのグループでは、自分たちで興味をもったニュースについて調べて発表することになりました。次は、高橋さんたちが集めた「**メモ**」と「資料」と、それらをともに書いた「発表原稿」です。

メモ

●都市のスポンジ化とは：都市部で、利用されていない場所がスポンジのあなのようにぼつぼつとあること。

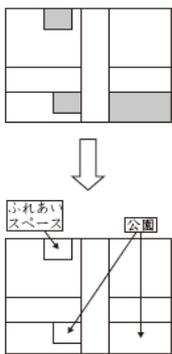
●問題点

- 活気がなくなる。(都市に住む人や来る人が減る)
- 治安が悪くなる。(人の目とどかない場所が増える)

●解決策の案

- 人々がふれあえる場所を多くつくる。

資料(具体的な取り組みの例) (■ ↓利用されていない場所)



(1)	正答率	差
尼崎市	39.2	-3.4
全国	42.6	

(1) **発表原稿**の中の「**あ**」にははまる言葉を、**メモ**から書きぬきましょう。

(2) **メモ**の内容を参考にして「**発表原稿**」の「**い**」にははまる言葉として正しいものを、次の1〜4から一つ選んで、解答用紙の番号に○をつけましょう。

- 1 都市にくらす人たちの働く場所が失われ、収入が減少してしま
- 2 人がいなくなった土地は、ごみなどを勝手に多く作り
- 3 住民どうしの関心がうすれてしまい、他人を気持ちをもたにくくなり
- 4 都市部の人口が減少してしまい、人の目がど場所が増え

(2)	正答率	差
尼崎市	65.4	+4.3
全国	69.7	

(3) 線③「悪化」の反対の意味の言葉を、次の1〜4から一つ選んで、解答用紙の番号に○をつけましょう。

- 1 良心
- 2 最悪
- 3 行進
- 4 好転

(3)	正答率	差
尼崎市	34.0	-0.2
全国	34.2	

発表原稿

こんにちは。今日はわたしたちが興味を持ったニュースについて調べたことを発表します。

近年、「シャッター商店街」と言われる、シャッターがしまったままの店が多く見られる商店街が増えてきました。商店街ばかりではありません。都市部に空き家、空き地などが増えて問題となっています。このような利用されていない場所がスポンジのあなのようにぼつぼつとあることは、「**あ**」とよばれています。これによって主に二つの問題が起こるといわれています。

一つ目の問題は、活気がなくなることです。住む人や来る人が減れば、都市は活気を失います。

二つ目の問題は、治安が悪くなることです。その結果、犯罪が増える可能性がります。では、こうした問題に、どのような取り組みがされているのでしょうか。

取り組みの一つは、また都市部に人が集まるよう、国や自治体、民間企業などが協力して、土地の再利用を進めようとしていることです。スポンジのあなをうめることで、活気を取り戻し、治安が悪くなることを防ぐことができるかと期待されています。

(4) 次は、線④をふくんだ一文について、高橋さんのグループの話し合いの様子です。

話し合いの様子

高橋さん この「スポンジのあなをうめる」という表現だけでは、わかりにくいんじゃないかな。

田中さん そうだね。**メモ**に「スポンジのあな」とは何か、そしてそれをうめるとはどうすることが書いてあるから、ほかの言葉に置きかえて書き直してみよう。

村田さん うん。それによって、「活気がなくなる」「治安が悪くなる」などの問題が解決できると期待されているんだよね。

高橋さんのグループは、この話し合いの内容をもとに、線④をふくんだ一文を、次のように書き直しました。この中の「**い**」にははまる言葉を、「**い**」を、「**い**」にかえる」という形で書き直しよう。

書き直した文

ここで、活気を取り戻し、治安が悪くなることを防ぐことができるかと期待されています。

これで問題は終わり

(4)	正答率	差	無解答
尼崎市	33.4	-6.3	23.1
全国	39.7		18.2

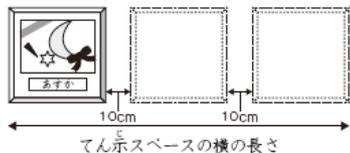
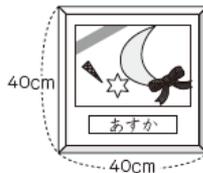
分析コメント

本問題は知識・技能と思考力・判断力・表現力を一体的に、一大問の中で問うています。国語全体の全国値(確定値)との差は、マイナス2.9ポイント(全国1170.6% 御市1167.7%)であることから、特に(4)の設問はやや低い状況にあるといえます。また、本設問の無解答率に注目すると、全国118.2%に対し、御市123.1%と4.9ポイント高い状況です。そのため、C層D層の無解答の児童を中心に、記述式の問題であっても、臆せず、まず書いてみる指導を促すことが大切だと考えられます。

■ 分析コメント

本問題は知識・技能と思考力・判断力・表現力を一体的に、一大問の中で問うています。算数全体の全国値(確定値)との差は、マイナスイナス2.0ポイント(全国 \parallel 70.9% 御市 \parallel 68.9%)であり、(2)での差が大きくなっています(マイナスイナス4.3ポイント)。(2)の解答状況を見ると、「答えは正しいが考え方がない、または間違っている」「誤答が6.9%と多く(B層では11%)なっています。そのため、今後の指導としては、特にB層(成績中上位層)を中心に、考え方や理由を説明する練習を行うことが重要だと考えられます。

7 5年1組では、図工の時間に右のような正方形の形をした作品を1人1個ずつ作りました。あすかさんとりくとさんは、そのうちの何個かをろうかにかざろうとしています。



作品どうしの間を10cmずつはなしてかざろう。てん示スペースの横の長さはどれだけになるかな？上の図は、作品が3個のときの、てん示スペースの横の長さを表しているよ。



かざった作品の個数と、てん示スペースの横の長さを調べて表にしよう。

かざった作品の個数(個)	1	2	3	4	5
てん示スペースの横の長さ(cm)	40	90	140	①	240

(1) ①にあてはまる数を答えましょう。

(1)	正答率	差
尼崎市	85.6	-1.8
全国	87.4	

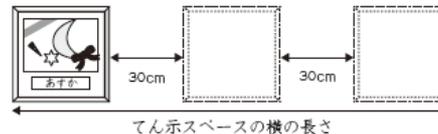


作品が8個のとき、てん示スペースの横の長さは何cmになるかな。表を見て考えよう。

【あすかさんの考え方】

作品が1個増えると、てん示スペースの横の長さは50cm増えます。5個のときが240cmだとわかっているので、3個増やせばよいから、 $240 + 50 \times 3 = 390$ 390cmになります。

次に2人は、作品どうしの間を30cmずつはなしてかざったときの、てん示スペースの横の長さを考えました。



作品どうしの間を30cmずつはなしたら、かざった作品の個数とてん示スペースの横の長さの表は下のようになるよ。

かざった作品の個数(個)	1	2	3	4	5
てん示スペースの横の長さ(cm)	40	110	180	250	320

(2) 作品どうしの間を30cmずつはなして、作品を8個かざると、てん示スペースの横の長さは何cmになりますか。【あすかさんの考え方】を参考にし、答えましょう。考え方も説明しましょう。

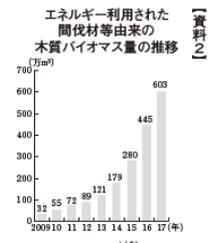
※「解答状況一覧」より

(2)	正答率	差
尼崎市	26.7	+4.3
全国	31.0	

⑧ 次の文章を読んで、あとの問題に答えなさい。
小林さんのクラスでは、「木質バイオマス発電」について資料を集め、話し合っています。これを読んであとの問題に答えなさい。

【資料1】

木質バイオマス発電とは、木材を原料とした木質バイオマスを、燃料に利用した発電のことです。木材は、環境にやさしい①であることから、木質バイオマス発電は、さまざまな国や地域で②されている発電方法です。日本でも、木質バイオマス発電は、未利用のまま放置されている間伐材や製材工場などから出る木くずなどの残材、土木工事や家庭の解体などから出る木材など、これまで利用されなかった木材を燃料にすることで、資源の有効活用になると考えられています。また、これまでの主な発電の燃料である石油や天然ガスなどの化石燃料は、いつかはなくなってしまうでしょう。しかし、木質バイオマス発電は、再生可能な木材を燃料としているので、永続的に利用が可能です。さらに、木材を利用することで、③地球温暖化防止に貢献すると考えられています。



注：国内で利用された薪炭をふくむ木質バイオマス量。
資料：2014年までは林野庁木材利用調査へ、2015年以降は、林野庁「木材需給表」をもとに作成

【資料2】

⑤ 次の「【資料1】」の線①について話し合っている場面です。この中の□にあてはまる言葉を、「吸収」という言葉を使って書きなさい。

小林さん 「地球温暖化防止に貢献する」とあるけれど、どのように貢献するのかわかりません。もう少し調べよう。

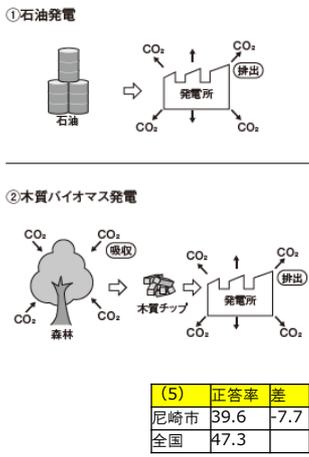
金村さん 「地球温暖化」は、二酸化炭素の排出量が増えることで起こるから、木質バイオマス発電は、二酸化炭素を出さない発電方法なのかな。

大谷さん それは、違うよ。次の「【資料3】」を見てみればわかるよ。

金村さん なるほど。発電時に二酸化炭素を排出することは、①の石油を使った石油発電でも、②の木質チップを使った木質バイオマス発電でも変わらないんだね。

小林さん ただ、木質チップの材料の□から、石油に比べて二酸化炭素の排出量を抑えられるんだね。

【資料3】



(5)	正答率	差
尼崎市	39.6	-7.7
全国	47.3	

集計母集団	正答率 (%)	類型1	類型2	類型3	類型4	解答問題
尼崎市	61.9	5.2	61.9	20.3	11.3	
A層	92.6	0.8	92.6	3.5	3.1	
B層	74.7	2.9	74.7	12.2	9.2	
C層	51.4	4.3	51.4	27.7	18.0	
D層	28.8	12.9	28.8	37.6	17.1	
A-D層の差	63.8					
全国	67.6	5.0	67.6	16.0	10.0	
全国との差	-5.7	0.2	-5.7	4.3	1.3	

※「解答状況一覧」より

(4)	正答率	差
尼崎市	47.2	-3.8
全国	51.0	

(3)	正答率	差
尼崎市	30.3	-4.4
全国	34.7	

(2)	正答率	差
尼崎市	70.2	-2.8
全国	73.0	

(1)	正答率	差
尼崎市	61.9	-5.7
全国	67.6	

これで問題は終わりです。

11 【中：設問別分析】 「よく読む力」に課題

■分析コメント

・本問題は知識・技能と思考力・判断力・表現力を一体的に、一大問の中で問うています。
・国語全体の全国値(確定値)との差は、マイナス2.1ポイント(全国65.3% 御市63.2%)であり、本問題も全般的にやや低い状況にあるといえます。その中でも(1)は(5)に次いで全国との差が大きく、パターン判定2(B)(C)層で差がついた問題)となっています。さらに、解答状況一覽で誤答傾向を見ると、選択肢3を選んでいる生徒が多くなっています。
・そのため、「指導としては資料や選択肢をしっかりと吟味して読む指導を徹底し、印象で選択肢を選ぶ」とのよう指導することが大切だと考えられます。

■分析コメント

本問題は知識・技能と思考力・判断力・表現力を一体的に、一大問の中で問うています。算数全体の全国値(確定値)との差は、マイナス0.3ポイント(全国 \parallel 53.4% 御市 \parallel 53.1%)であり、ほとんど全国と差はないものの、本問題では(1)での差が大きくなっています(マイナス4.3ポイント)。(1)の解答状況を見ると、「言葉を入れる」という指示に従っていない誤答がB層C層とも多くなっており、文字式「 n 」と解答した生徒が多かったことが予想されます。そのため、今後の指導としては、設問の指示をよく読んで解答するような指導を行うことが重要だと考えられます。

6 「連続する3つの整数の和は3の倍数になる」……★
これが正しいことは、次のように説明できます。

(説明)
連続する3つの整数のうち、中央の数を n とすると、
3つの数は、 $n-1$, n , $n+1$ と表される。
これらの和は、
 $(n-1) + n + (n+1) = 3n$
 n は整数だから、これは3の倍数である。

1+2+3=6
2+3+4=9
3+4+5=12
:
どれも3の倍数になるね。

優香さん

次の問いに答えなさい。

(1) 上の(説明)で、★のことがらが正しいことのほかにわかることがあります。それはどんなことですか。

次の□にあてはまる言葉を入れて答えなさい。

連続する3つの整数の和は、□中央の数□の3倍になる。

(1)	正答率	差
尼崎市	30.0	-4.3
全国	34.3	

(2) 優香さんは、★のことがらについて、連続する3つの整数の和が3以外の倍数にもなるかどうか、中央の数に着目して、次のことを予想しました。

【予想】
連続する3つの整数のうち、中央の数が偶数なら、この3つの数の和は6の倍数になる。

優香さんは、この【予想】が正しいかどうかを、上の(説明)を参考にして、整数 m を使って次のように考えました。

連続する3つの整数で中央の数が偶数のとき、この数を

ア

m は整数だから、イ

よって、優香さんが予想したことは、ウ 1 正しい 2 正しくない

理由を説明した上の□ア□、□イ□を埋めて完成させ、ウでは【予想】が正しいか正しくないかを1, 2から1つ選んで、解答用紙の番号に○をつけなさい。

(2)	正答率	差
尼崎市	8.0	-1.7
全国	9.7	

※「解答状況一覧」より

市区町村	正答率 (%)	種類1	種類2
尼崎市	30.0	30.0	14.7
A層	70.3	70.3	13.0
B層	29.4	29.4	21.4
C層	13.6	13.6	18.2
D層	6.6	6.6	6.3
ふじのくに	6.3	6.3	6.3
全国	34.3	34.3	13.1
全国との差	-4.3	-4.3	1.6

種類2

14.7
13.0
21.4
18.2
6.3
6.3
6.3
13.1
1.6

言葉を入れるという指示に従っていないため、不正解となります。

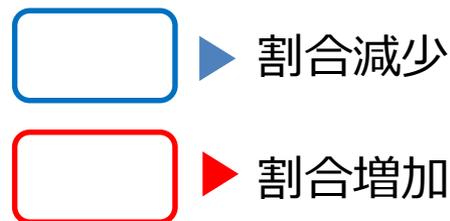
児童・生徒	到達度
1	80
2	100
3	95
4	50
5	70
6	65
7	80
8	20
9	20
10	90
11	85
12	0

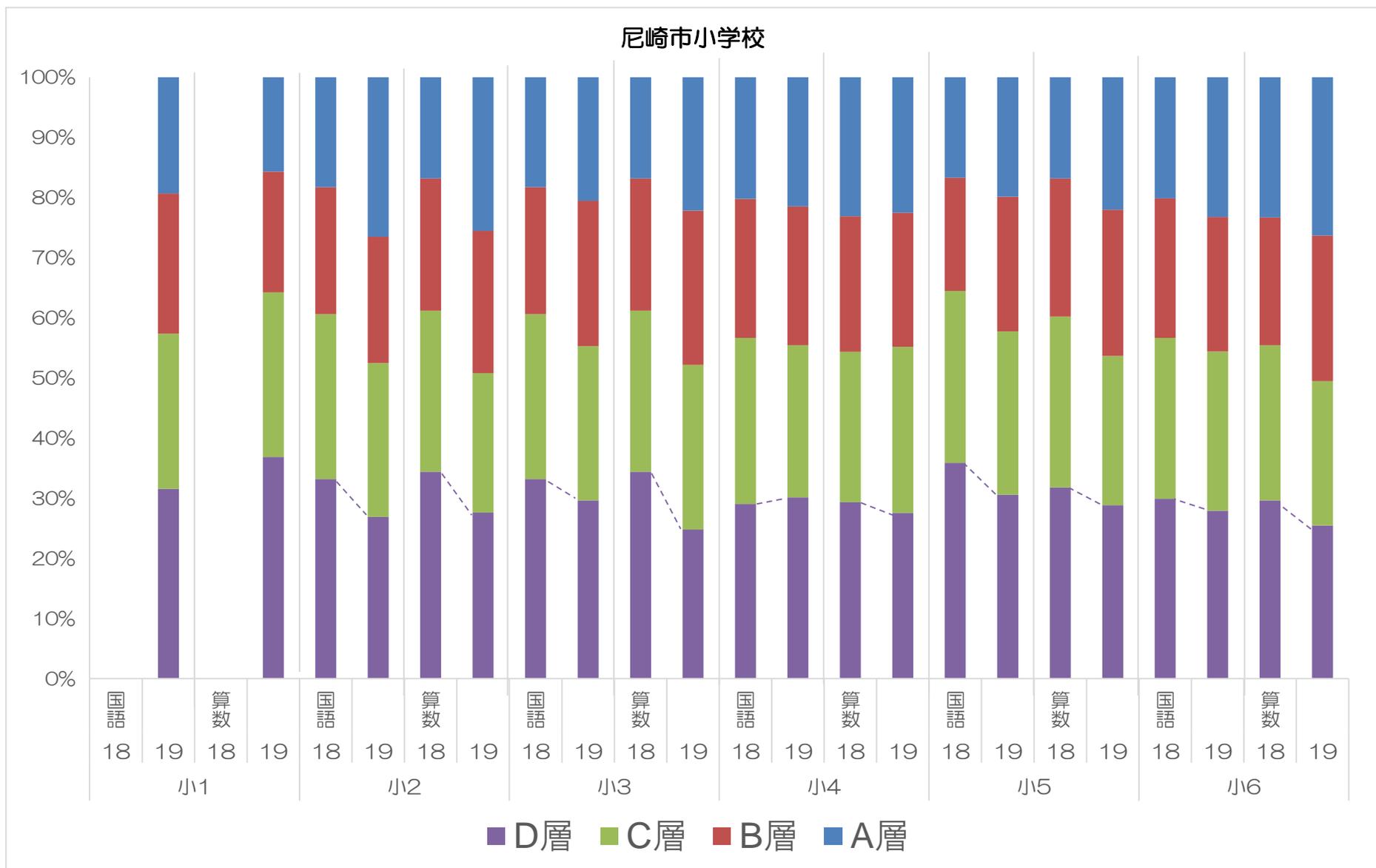
	児童・生徒		到達度
A層	2		100
	3		95
	10		90
B層	11		85
	1		80
	7		80
C層	5		70
	6		65
	4		50
D層	8		20
	9		20
	12		0

15 【小：4層割合推移】D層割合が減少傾向

学年	年度	教科	A層	B層	C層	D層
小1	18	国語				
	19		19.3	23.3	25.8	31.6
	18	算数				
	19		15.7	20.1	27.4	36.9
小2	18	国語	18.3	21.1	27.4	33.2
	19		26.5	21.0	25.6	26.9
	18	算数	16.8	22.0	26.8	34.4
	19		25.5	23.6	23.2	27.6
小3	18	国語	18.3	21.1	27.4	33.2
	19		20.5	24.2	25.6	29.6
	18	算数	16.8	22.0	26.8	34.4
	19		22.2	25.7	27.4	24.8
小4	18	国語	20.2	23.1	27.6	29.1
	19		21.5	23.1	25.3	30.1
	18	算数	23.1	22.5	25.0	29.3
	19		22.5	22.3	27.6	27.5
小5	18	国語	16.7	18.8	28.6	35.9
	19		19.9	22.4	27.2	30.6
	18	算数	16.8	23.0	28.4	31.8
	19		22.0	24.3	24.9	28.8
小6	18	国語	20.1	23.2	26.8	29.9
	19		23.2	22.4	26.5	27.9
	18	算数	23.3	21.2	25.8	29.6
	19		26.3	24.2	24.0	25.5

D層割合24%以下（市目標）は未達成が多いものの、D層割合が多いの学年・教科で減少傾向





学年	年度	教科	A層	B層	C層	D層
中1	18	国語	23.3	23.0	24.7	29.0
	19	国語	22.5	24.9	25.7	26.9
	18	算数	21.8	20.5	24.2	33.5
	19	数学	26.7	25.1	24.6	23.6
	18					
	19	英語	26.2	24.7	23.6	25.6
	18					
	19	社会	22.8	23.9	25.2	28.1
中2	18	国語	25.9	23.5	25.2	25.4
	19		20.6	24.1	26.8	28.5
	18	数学	30.6	23.1	24.0	22.3
	19		25.3	25.1	24.4	25.2
	18	英語	31.0	21.9	22.1	25.0
	19		23.4	26.6	24.7	25.3
	18	社会	25.2	24.8	24.5	25.6
	19		19.1	20.8	26.5	33.5
	18	理科	23.9	24.7	23.3	28.2
	19		21.2	22.6	24.9	31.3

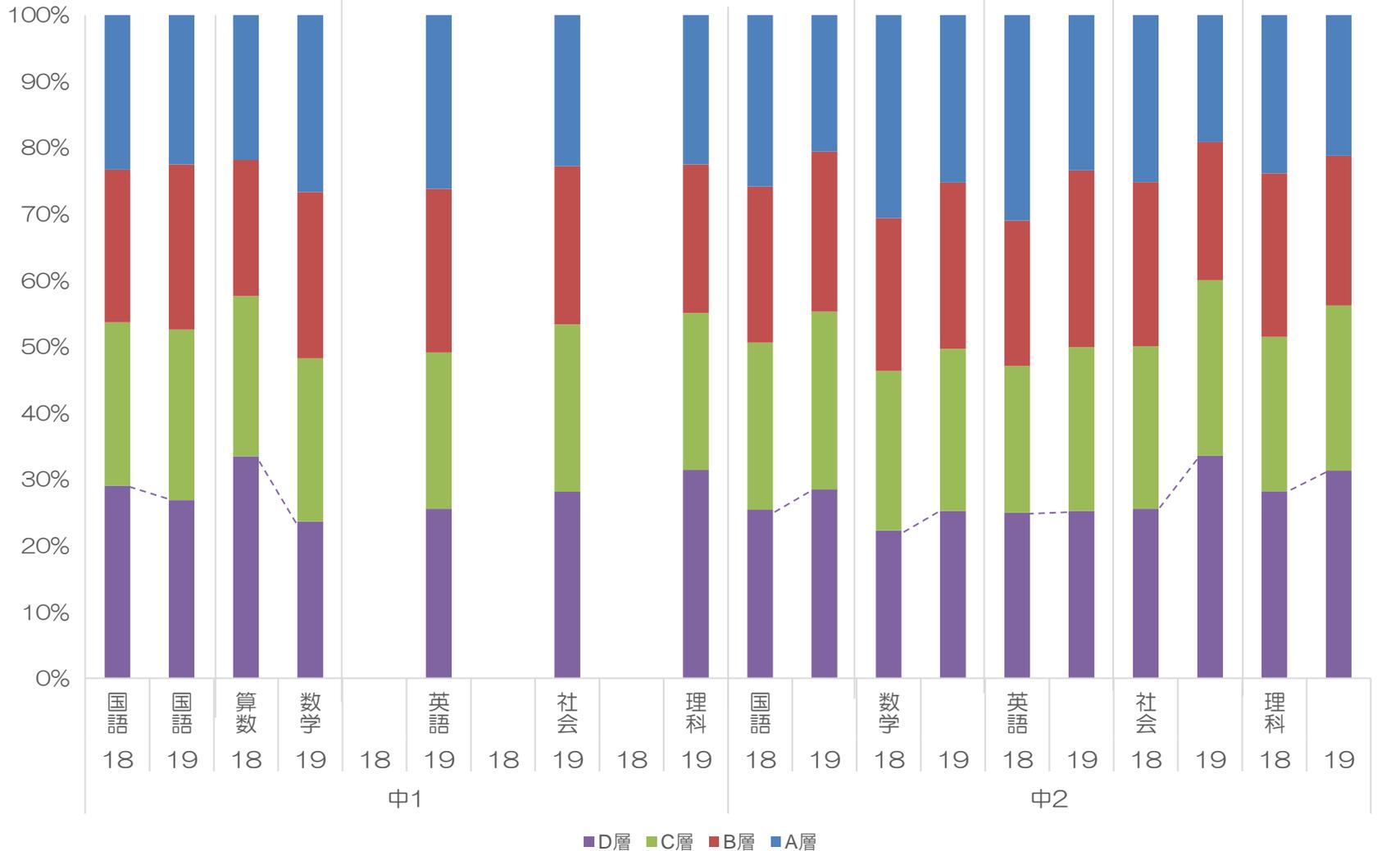
・小6→中1ではD層割合が大幅に減少

・中1→中2ではD層割合が増加

 ▶ 割合減少

 ▶ 割合増加

尼崎市中学校



■ 目的 ■

ステップ・アップ調査の結果を分析し

自校の学力を向上させるための取組を検証、改善させる方法を見出す

■ 目次 ■

1. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（学力）

2. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（意識）

3. SYENから教材ダウンロード方法

4. SYENで昨年度の結果を帳票で確認

2019年度

		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力
小1	尼崎市	79.7	87.3	85.6	88.1
	全国	80.2	87.9	86.8	89.1
	市区町村-全国の差	-0.5	-0.6	-1.2	-1.0
		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力
小2	尼崎市	77.6	86.6	79.6	91.0
	全国	79.6	88.3	82.0	92.4
	市区町村-全国の差	-2.0	-1.7	-2.4	-1.4
		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力
小3	尼崎市	70.1	68.9	75.8	76.1
	全国	71.9	71.4	78.2	78.3
	市区町村-全国の差	-1.8	-2.5	-2.4	-2.2
		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力
小4	尼崎市	63.1	62.2	67.2	68.5
	全国	66.2	65.2	69.8	72.3
	市区町村-全国の差	-3.1	-3.0	-2.6	-3.8
		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力
小5	尼崎市	62.4	60.9	62.4	66.2
	全国	65.9	64.3	67.1	70.2
	市区町村-全国の差	-3.5	-3.4	-4.7	-4.0
		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力
小6	尼崎市	63.1	62.4	64.1	65.2
	全国	67.1	66.3	68.5	69.7
	市区町村-全国の差	-4.0	-3.9	-4.4	-4.5
		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力

		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力
中1	尼崎市	58.3	54.8	54.7	58.0
	全国	63.0	60.2	60.5	63.1
	市区町村-全国の差	-4.7	-5.4	-5.8	-5.1
		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力
中2	尼崎市	56.4	53.9	54.8	54.4
	全国	61.5	59.7	61.4	59.4
	市区町村-全国の差	-5.1	-5.8	-6.6	-5.0
		学びの基礎力	社会的実践力	学級力	家庭学習力

- ・昨年度と同様、学年が上がるにつれて全国とのスコア差が拡大傾向
- ・特に小4以降で差の拡大傾向が顕著

21 学齡ごとに大きな変化が見られた質問項目

	1年生	2年生
値が上がった質問	<p>教科 教科の好き嫌い(国語) 教科の好き嫌い(道徳)</p> <p>学基 パソコンやインターネットを使う。</p> <p>学基 家の人は自分のことを気にかけてくれていると思う</p> <p>学基 今まで教えてもらった学校の先生は、自分のことを認めてくれていたと思う。</p>	<p>学基 今まで教えてもらった学校の先生は、自分のことを認めてくれていたと思う。</p> <p>教科 国語の授業で、物語を作ったことがある。</p> <p>教科 数学(算数)の授業で、グループで話し合いや教え合いをしている。</p>
値が下がった質問	<p>教科 数学(算数)の授業で、グループで話し合いや教え合いをしている。</p> <p>学基 本や新聞を読んでいる。</p> <p>学級 友だちの話に賛成・反対・つけたしと、つなげるように発言している学級です。</p>	<p>学級 授業中にむだなおしゃべりをしない学級です。</p> <p>教科 教科の好き嫌い(道徳)</p> <p>学基 ゲーム機やケータイ、スマートフォンでゲームをしている。</p>

	3年生	4年生
値が上がった質問	<p>学基 授業で学んだことを自分なりにノートにまとめ直している。</p> <p>学基 正しい姿勢で学習している。</p> <p>教科 社会の授業で、いま、世の中で起こっていることについて、資料をもとにして考えることがある。</p>	<p>社実 自分の意見や考えを相手にわかりやすく伝えることができる。</p> <p>学基 目標に向けて、ふだんからこつこつ学習している。</p> <p>教科 社会の授業で、いま、世の中で起こっていることについて、資料をもとにして考えることがある。</p>
値が下がった質問	<p>教科 理科の授業で、テレビや電子黒板などを使って、実験や観察のようすや自然のいろいろなようすなどについて、写真や映像などを見ることがある。</p> <p>教科 教科の好き嫌い(道徳)</p> <p>学基 家の人からたよりにされて、何かの役割をまかされている。</p>	<p>学級 授業中にむだなおしゃべりをしない学級です。</p> <p>教科 教科の好き嫌い(国語) 教科の好き嫌い(音楽)</p> <p>学基 ふだんから「不思議だな」「なぜだろう」と感じることもある。</p>

	5年生	6年生
値が上がった質問	<ul style="list-style-type: none"> 学基 かん違いや思いこみがないか、しっかり見直しをしている。 学級 友だちをばかにしたりからかったりせず、一人ひとりの心や命を大切にする学級です。 学級 あいさつ、服装、持ち物などについて、学校のきまりを守っている学級です。 	<ul style="list-style-type: none"> 学基 放課後や土曜日などに、学校の活動や集まりがあれば、参加している。 学基 かん違いや思いこみがないか、しっかり見直しをしている。 社実 社会で問題になっていることについて、どうすればよいか、考えたことがある。
値が下がった質問	<ul style="list-style-type: none"> 教科 理科の授業で、実験や調査が終わったあとに、気づいたことや新しい疑問などについて、話し合ったりまとめたりしている。 教科 教科の好き嫌い(理科) 学基 テストで間違えた問題は、もう一度やり直している。 学基 授業で学んだことを自分なりにノートにまとめ直している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学級 授業中にむだなおしゃべりをしない学級です。 教科 教科の好き嫌い(英語) 学基 テストで間違えた問題は、もう一度やり直している。

	中1生	中2生
値が上がった質問	<ul style="list-style-type: none"> 教科 数学(算数)の宿題で、文章題を作ったことがある。 学級 友だちをばかにしたりからかったりせず、一人ひとりの心や命を大切にする学級です。 教科 社会の授業で、調べたことを、新聞形式でまとめたことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科 数学(算数)の授業で、グループで話し合いや教え合いをしている。 教科 数学(算数)の授業で、グループで協力して問題を解いて発表することがある。 教科 社会の授業で、グループで話し合いや教え合いをしている。 教科 理科の授業で、グループで話し合いや教え合いをしている。
値が下がった質問	<ul style="list-style-type: none"> 学基 放課後や土曜日などに、学校の活動や集まりがあれば、参加している。 教科 教科の理解度(理科) 教科 英語の授業で、テレビや電子黒板などを使って、映像やアニメーションを見ながら会話練習をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家学 家で学習するときは、苦手な教科もしっかりと学習している。 教科 教科の好き嫌い(国語) 教科 社会の授業で、調べたことを、新聞形式でまとめたことがある。

■ 目的 ■

ステップ・アップ調査の結果を分析し

自校の学力を向上させるための取組を検証、改善させる方法を見出す

■ 目次 ■

1. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（学力）

2. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（意識）

3. SYENから教材ダウンロード方法

4. SYENで昨年度の結果を帳票で確認

「復習プリント」や「ふりかえりプリント」のダウンロード

児童・生徒向けの復習プリントやふりかえり学習用のプリントをダウンロードいただけます。また、総合学力調査の模範解答の出力も可能です。

トップメニュー



SYSTEM FOR EDUCATIONAL NETWORKING

SYEN

● 教材をダウンロードする

復習教材と学力調査の模範解答をダウンロードすることができます。
メニューをクリックすると復習用教材と模範解答がダウンロードできる画面が表示されます。

見本A①小学校 学校長

[お気に入りに追加](#) [ログアウト](#)

Benesse®

Copyright © 2012 Benesse Corporation.

TOP MENU

- 管理機能
- 分析機能
- 帳票閲覧
- ご連絡用ファイル
- **教材ダウンロード**
- 自分のパスワードを変更する

アンケートにご協力ください

INFORMATION

- 2014.04.10 平成26年度1学期版 全国値公開予定
- 2014.04.01 [【参考】SYEN分析画面構成：SYENの分析機能の画面構成をまとめた資料です。](#)
- 2014.03.28 [【参考】SYEN学校様向けマニュアル：SYEN全体の操作マニュアルです。](#)
- 2014.03.28 [【重要】追加ユーザの作成（登録）方法について](#)

トップメニューから
「教材ダウンロード」を
選択します。

児童・生徒個別に、4枚にセットされた「復習プリント」が出席番号順に連結されたPDFで出力できます。

※復習プリントの模範解答は、全てのプリントの解答が掲載された共通のもので、最後のページに連結されて出力されます。

教材をダウンロードする

このメニューからは、一人ひとりの弱点を補強する「復習プリント」、学力調査の「ふりかえりプリント」、模範解答をダウンロードできます。

1. 調査をご受検いただいた年度・学期を選択ください。
2. プリントを出力したい学年・学級・出席番号を選択ください。
※「ふりかえりプリント」と「学力調査の模範解答」の場合は、出席番号の指定は不要です。
3. 教科を選択ください。
4. 出力するプリントを選択ください。
※復習プリントの個人名表示については「ナビ」もしくは「個人名表示ツール」をダウンロードしてください。
※復習プリントには使用期限がありますので、ご了承ください。

復習プリントを出力する学年・組・教科を選択します。個人毎にプリントを出力したい場合は、出席番号を指定するか、全員分（すべて）を選択します。

条件指定

検索



「検索」をクリック

年度学期	2013年度	1学期			
学年	小4	1	すべて	~	
教科	<input checked="" type="radio"/> 国語 <input type="radio"/> 算数・数学 <input type="radio"/> 社会 <input type="radio"/> 理科				
プリント種類	<input checked="" type="radio"/> 復習プリント <input type="radio"/> ふりかえりプリント <input type="radio"/> 学力調査の模範解答		個人成績別	<input type="checkbox"/> 個人名表示用	

表示 個人資料に個人名を表示する
 ※個人名を表示するためには、個人名受検番号対応表（エクセル）をダウンロードしてください。
 ・個人名表示ツールのダウンロード
 ・個人名表示ツールのマニュアル

「全てのプリント」を選択すると、個人ごとではなく、その学年・教科の内容に該当する全てのプリント（最大10枚程度です）がセットになってダウンロードされます。児童・生徒個別にプリントを配布するのではなく、一律にお使いになりたい場合などには、「全てのプリント」を選択してください。

今回ご受検いただいた学力調査から問題を抜粋した、ふりかえり学習用のプリント「ふりかえりプリント」をPDFで出力できます。
また、学力調査の模範解答もPDFで出力可能です。

▶ 教材をダウンロードする

このメニューからは、一人ひとりの弱点を補強する「復習プリント」、学力調査の「ふりかえりプリント」、「模範解答」をダウンロードできます。

1. 調査をご受検いただいた年度・学期を選択ください。
2. プリントを出力したい学年・学級・出席番号を選択ください。
※「ふりかえりプリント」と「学力調査の模範解答」の場合は、出席番号の指定は不要です。
3. 教科を選択ください。
4. 出力するプリントを選択ください。
※復習プリントの個人名表示については「ナビ」もしくは「個人名表示ツール」をご利用ください。
※復習プリントには使用期限がありますので、ご了承ください。

「ふりかえりプリント」または模範解答を出力する
学年・教科を選択します。
※組と出席番号の指定は必要ありません。

条件指定

検索



「検索」をクリック

年度学期 2013年度 1学期

学年 小4 1 すべて ~

教科 国語 算数・数学 社会 理科

プリント種類 復習プリント ふりかえりプリント 学力調査の模範解答

個人成績別 個人名表示用

表示 個人資料に個人名を表示する
※個人名を表示するためには、
個人名受検番号対応表（エクセル）
・個人名表示ツールのダウンロード
・個人名表示ツールのマニュアル

プリントの種類を「ふりかえりプリント」または模範解答
を選択ください。

■ 目的 ■

ステップ・アップ調査の結果を分析し

自校の学力を向上させるための取組を検証、改善させる方法を見出す

■ 目次 ■

1. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（学力）

2. 尼崎市様2019年度の全体結果概要（意識）

3. SYENから教材ダウンロード方法

4. SYENで昨年度の結果を帳票で確認

結果資料の詳細は、確認・分析がし易い帳票形式で出力

学校全体、学年、学級の分析、個人の詳細分析については、帳票形式のファイルを出力して、分析することもできます。

トップメニュー



SYSTEM FOR EDUCATIONAL NETWORKING

SYEN

● 帳票閲覧

この画面では、出力紙でご確認いただいたほうがよい基礎情報を「帳票」の形でご提供しています。より細かく数値を確認したい場合にご活用ください。
条件を指定し、該当帳票のボタンをクリックし、ダウンロードを行ってください。

見本A①小学校 学校長

お気に入り追加 ログアウト

Benesse®

Copyright © 2012 Benesse Corporation.

TOP MENU

- 管理機能
- 分析機能
- 帳票閲覧
- ご連絡用ファイル
- 教材ダウンロード
- 自分のパスワードを変更する

INFORMATION

2014.04.10	平成26年度1学期版 全国値公開予定
2014.04.01	【参考】SYEN分析画面構成：SYENの分析機能の画面構成をまとめた資料です。
2014.03.28	【参考】SYEN学校様向けマニュアル：SYEN全体の操作マニュアルです。
2014.03.28	【重要】追加ユーザの作成（登録）方法について

アンケートにご

トップメニューから、「帳票閲覧」を選択します。

▶ 帳票閲覧

この画面では、出力紙でご確認いただいたほうがよい基礎情報を「帳票」の形でご提供しています。より細かく数値を確認したい場合にご利用ください。条件を指定し、該当帳票のボタンをクリックし、ダウンロードを行ってください。※「ファイリング帳票」とは、代表的な集計値をまとめた概要資料です。

■ 閲覧するデータの年度・学期を指定してください。

年度・学期 2013年度1学期 ▼

■ 全体帳票

全学年教科一覧

全学年意識調査

■ 学年別

小学2年 ▼

ファイリング用帳票

意識調査 質問別一覧

出身小学校別一覧

■ 学級別

小学2年1組 ▼

学級票

個人 全教科一覧

個人 各教科一覧

個人 詳細帳票

SP表

分析する学年・組を指定。

ファイリング用帳票

全体概要、各教科の集計値一覧、関心・意欲・態度や意識調査の質問別回答割合等の主な集計結果を確認いただけます。

学級票

学級単位の結果をバランスグラフや各教科の平均正答率の全国比較、設問別の解答類型別人数割合の一覧表など、代表的な数値をまとめて確認することができます。

個人 各教科一覧

児童・生徒一人ひとりの各教科の成績（到達スコア・正答率など）および個人票のメッセージを確認いただけます。

帳票名のボタンをクリックすると、帳票が生成されます。

※帳票の種類によっては、生成に時間がかかるものもあります。

特に「個人詳細帳票」は時間がかかりますので、ご了承ください。

※生成状況は、「更新」ボタンを押して、確認してください。

※生成した帳票は作成から1週間表示されます。

■作成帳票一覧

※作成された帳票は1週間程度で削除されます。表示が消えている場合は、再度帳票作成を行ってください。
※所要時間は目安です。ご利用のユーザー数や作成件数によって、表示時間より遅れることがありますのでご了承ください。

更新
※更新ボタンを押下すると、帳票作成状況が更新されます。

帳票名	作成状況	所要時間	作成指示時間	作成完了時間
32990011 見本B①小学校 10 全学年教科 平成25年度 1学期.xls	作成完了	15秒程度	2013/12/24 16:52	2013/12/24 16:52
ファイリング用帳票 [2013年度1学期小学4年 見本B市 見本B①小学校]	作成中	3分程度	2013/12/24 16:52	
ファイリング用帳票 [2013年度1学期小学3年 見本B市 見本B①小学校]	作成中	3分程度		
32990011 見本B①小学校 20 ファイリング用帳票 小学2年 平成24年度 1学期.xls	作成完了	3分程度		

「更新」をクリックして確認。

生成が済むと、文字が青色になりますので、文字をクリック後に表示される画面で「保存」を選択して、ダウンロードしてください。

①個人 全教科一覧・・・スライド34

学級ごとに個人の全教科の結果をまとめた帳票です。
到達スコアと全国における学力層（A～D），正答率を表示しています。

②個人 集計値一覧（各教科）・・・スライド35

学級ごとに個人の教科結果をまとめた帳票です。
各教科の観点・領域・単元別の正答率や学力層（A～D），復習プリントの優先順，学習アドバイスなどを学級ごとに一覧でご確認いただけます。
出力紙としてお届けしている個人票に記載されている内容もこの帳票にまとめていますので，個人票を児童生徒に返却したあとで内容を確認したい場合にも，ご活用いただけます。

③個人 詳細帳票・・・スライド36

個人の全教科のバランスや到達スコアでの経年推移，各教科の項目別の正答率，各設問の正誤，意識調査の回答状況など，分析画面の個人詳細の画面で表示した内容を帳票としてまとめ直しています。学級全員分をPDFファイルでダウンロードいただけます。

④出身小学校別一覧（中1受検時のみ）・・・スライド37

出身小学校別の学年・教科別の集計値を一覧で表示しています。
集計値種類は平均到達スコア，平均正答率，達成率，中央値，偏差値（平均正答率），意識調査の平均スコアなどの代表的な基礎数値を表示しています。

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
おすすめ帳票	—	①③	①③	①③	①③	①③	(④)	①②④	①②

学級ごとに個人の全教科の結果をまとめた帳票です。
到達スコアと全国における学力層（A～D），正答率を表示しています。

個人一覽 6年1組										見本A①小学校				
連番	受検番号	出席番号	性別	氏名	到達スコア・学力層					正答率(%)				
					国語	算数	英語	社会	理科	国語	算数	英語	社会	理科
					目標: 59.6	目標: 56.8		目標: 54.3	目標: 64.4					
1	1390118907	1	男		61.1 C	80.5 B		34.1 D	32.8 D	71.4	82.1		36.7	37.9
2	1390119584	2	女		40.7 D	52.1 C		64.1 C	96.9 A	50.0	50.0		66.7	96.6
3	1390119812	3	女		62.0 C	49.6 D		49.5 D	40.0 D	67.9	46.4		50.0	55.2
4	1390119829	4	男		46.8 D	51.1 D		54.7 C	35.3 D	57.1	46.4		63.3	44.8
5	1390119836	5	男		65.9 B	67.4 B		72.2 B	63.5 C	71.4	60.7		76.7	72.4
6	1390119843	6	男		35.5 D	100.0 A		24.4 D	54.9 C	42.9	96.4		16.7	65.5
7	1390119850	7	女		44.3 D	60.5 C		59.5 C	36.7 D	53.6	57.1		60.0	48.3
8	1390119867	8	男		99.6 A	55.3 C		31.5 D	60.9 C	96.4	53.6		30.0	72.4
9	1390119874	9	女		100.0 A	43.2 D		82.8 A	100.0 A	92.9	39.3		83.3	96.6
10	1390119881	10	女		48.3 D	78.7 B		34.1 D	52.6 C	53.6	75.0		30.0	65.5

※正答率が目標値に達していない場合は赤字で表示しています。

学級ごとに個人の教科結果をまとめた帳票です。

各教科の観点・領域・単元別の正答率や学力層（A～D），復習プリントの優先順，学習アドバイスなどを学級ごとに一覧でご確認いただけます。

出力紙としてお届けしている個人票に記載されている内容もこの帳票にまとめていますので，個人票を児童生徒に返却したあとで内容を確認したい場合にも，ご活用いただけます。

受検番号	番号	男女	氏名	到達スコア	正答率(%)														
					教科総合	基礎	応用	出題形式			観点1 知識・理解	観点2 技能	観点3 数学的な考 え方	観点4	観点5	領域1 数と計算	領域2 量と測定	領域3 図形	領域4 数量関係
								選択式	短答式	記述式									
1390118907	1	男		80.5 B	82.1	87.0 A	60.0 A	84.6	90.9	50.0	100.0 A	81.3 B	50.0 A			81.8 A	83.3 A	100.0 A	60.0 B

前回のとう達スコアは43.7で、前回と比べ、36.8ポイント上回っています。この調子でがんばりましょう。

「図形」の問題をがんばりましたね。さらに力をのばすために、すでに学習した図形の性質について調べ、それをもとにしてほかの図形も調べることに挑戦してみるとよいでしょう。

「数や量の関係」の割合の考え方は、算数の授業以外でも使うことの多い、大変便利な考え方です。まずは考え方をしっかり理解して、確実に使いこなせるようになりましょう。

個人の全教科のバランスや到達スコアでの経年推移，各教科の項目別の正答率，各設問の正誤，意識調査の回答状況など，分析画面の個人詳細の画面で表示した内容を帳票としてまとめ直しています。学級全員分をPDFファイルでダウンロードいただけます。

個人詳細 6年1組1番 男

※各種バランスグラフ（個人バランス、各教科項目別の正答率、前回との比較）について、全国値が集計済みの場合は「全国」を基準とした偏差値を表示し、全国値が集計済みの場合は「県校」を基準とした偏差値を表示しています。また、項目に対して全員が同じ正答率の場合は偏差値が計算できないため、表示されません。

全教科

● 個人バランス

● 到達スコア

教科	到達スコア	学年	前回の比較
国語	61.1	C	↑
算数	66.5	B	↑
英語			
社会	34.1	D	↑
理科	32.8	D	↑

※「前回の比較」は前回の到達スコアの比較を対照の向きで表示しています。

● 正答率 (%)

教科	正答率	偏差
国語	71.4	★
算数	82.1	★
英語		
社会	36.7	
理科	37.3	

※「偏差」は正答率が偏差値以上の場合は「★」を表示しています。

● 経年推移（到達スコア）

● 経年推移（正答率）

● 科目別正答率

教科	単1	単2	単3	単4	単5	単6	単7	単8	単9	単10	単11	単12
国語					51.1	61.1						
算数					41.7	66.5						
英語												
社会					31.9	34.1						
理科					32.8	32.8						

算数

● 正答率 (%)

項目名	正答率 (%)	前回	項目	
教科書例	82.1	↑	64.1	
基礎	87.8	↑	82.6	
応用	68.8	↑	6.8	
計算	筆算式	84.8	↑	41.8
	暗算式	58.5	↑	26.7
	反演式	58.8	↑	31.3
図形	領域1 知識・理解	100.0	↑	36.7
	領域2 技能	87.3	↑	32.6
	領域3 数学的な考え方	58.8	↑	6.8
	領域4			
	領域5			
数量関係	領域1 数と計算	87.8	-	
	領域2 量と測定	85.3	-	
	領域3 図形	100.0	-	
	領域4 数量関係	68.8	-	
	領域5			

国語

● 正答率 (%)

● 正誤

社会

● 正答率 (%)

37 ④出身小学校別一覧（中1受検時のみ）



出身小学校別の学年・教科別の集計値を一覧で表示しています。
集計値種類は平均到達スコア，平均正答率，達成率，中央値，偏差値（平均正答率），意識調査の平均スコアなどの代表的な基礎数値を表示しています。

母集団名	豊かな基礎体験				学びに向かう力						自ら学ぶ力			学び	
	平均到達スコア	平均正答率	達成率	中央値	平均到達スコア	平均正答率	達成率	中央値	偏差値	意識調査の平均スコア	学習スキル	学習定着のための方略	学習計画力		
全国	65.8	65.9	66.2	65.0	75.9	67.5	80.5	76.3	76.2	86.6	57.5	59.8	54.3	58.3	63.2
見本A市	66.0	66.4	65.8	67.9	76.2	67.7	80.9	76.5	76.9	86.7	57.0	59.6	54.2	57.1	63.4
貴校	67.6	68.1	67.4	69.8	77.7	66.8	83.0	80.3	80.7	89.0	59.0	63.6	55.7	57.8	64.1
見本A①小学校	67.1	72.2	73.9	68.0	75.2	63.3	78.9	83.3	76.7	90.0	57.4	65.6	53.3	53.3	57.1
見本A②小学校	66.3	70.2	68.9	73.3	71.9	54.4	81.1	80.0	73.3	86.7	57.0	56.7	55.6	58.9	61.9
見本A③小学校	59.8	63.7	61.7	68.7	64.4	50.0	73.3	70.0	70.0	70.0	48.9	48.9	47.8	50.0	58.6
見本A④小学校	74.0	70.6	69.4	70.9	89.7	70.0	89.0	89.0	89.0	89.0	70.0	70.0	65.7	71.1	77.6